

対象	小学校 5 学年以上
教科	国語科・特別活動
該当 単元	小学 5 年（その①） 「言葉」 ・和語、漢語、 外来語 朝の会・帰りの会 ・先生の話（講話） など
教科書	光村図書等
掲載日	2019.4.7. 朝刊 12版 35面

問1：「書くプロ」の代表として矢野さんは、新元号を何度か書いてみたそうです。書く時の気をつけるポイントについてどう語られていますか。

問2：「令」の書き方は少なくとも6種類あると記事に書かれています。6種類の令を書いてみましょう。

問3：矢野さんには「和」という字への強い思い入れがあると書かれています。それを読んだ感想とあなたの「和」への考えを書きましょう。

あなたの「和」への考え

どう書く



揮毫(きごう)した新元号「令和」の書を手にする矢野きよ実さん(名古屋市熱田区)

令和

書家・タレント
矢野きよ実さん

書き出しバランス注意

タレントで書家の矢野きよ実さん(57)は、最初に「令和」を見た時の印象を「凛として、やさしくて、美しいと思った」と語る。新元号が発表されてから、何度か筆で書いてみたという。「昭和、平成と比べると書きやすい。ただ、令の書き出しへの部分は、広げすぎても、狭すぎても、バランスが悪くなるので、そこは気を付けるポイントかな」と指摘する。令の書き方は少なくとも6種類あり、どの字を使ってもいいとされる。「最後の部分を、としたり、はねたりする書き方があるが、私はそのまま流すように書く。どうしてもそつなってしまう。何度か書いてみて、その部分は一様ではないことが分かった。その瞬間の自分の心模様がそこに表れやすいのかなと思った」と話す。

書道を通して東日本大震災の復興支援を続けている矢野さんは6年前、肺腺がめた。

「令和が穏やかな時代になってほしい」と期待を込めた。

六種類あり、どの字を使ってもいいとされる。「最後の部分を、としたり、はねたりする書き方があるが、私はそのまま流すように書く。どうしてもそつなってしまう。何度か書いてみて、その部分は一様ではないことが分かった。その瞬間の自分の心模様がそこに表れやすいのかなと思った」と話す。

令和が穏やかな時代になってほしい」と期待を込めた。

矢野さんの思い入れへの感想